

令和 8 年 4 月 20 日

報道関係各位

鎌倉市
東洋ライス株式会社

鎌倉市と東洋ライス株式会社、

健康増進等に関する包括連携協定を締結

～妊婦への「金芽米」提供や学校給食への導入を通じ、子育て支援と食育を推進～

このたび、鎌倉市（市長：松尾崇）と東洋ライス株式会社（本社：和歌山市、代表取締役社長：雑賀慶二、以下「東洋ライス」）は、妊婦の健康づくり支援および、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを目的に、健康増進等を通じた地域活性化に関する包括連携協定を令和 8 年 4 月 20 日に締結いたします。本協定に基づき、両者は市民の健康増進、教育・食育の推進、農業振興などの分野で相互に連携してまいります。

■主な取り組み内容

①妊婦への「金芽米」無償提供および成育データを活用した生活支援

市内在住の希望する妊婦の方を対象に、高い栄養価とおいしさを両立した「金芽米（きんめまい）※」を、出産月まで毎月最大 10kg 提供します。4 月 1 日より受付を開始し、5 月上旬からの配送を予定しています（年間約 950 名を対象）。また、公益財団法人医食同源生薬研究財団の協力のもと、保護者の方の了解を得て、出産後のお子さんの体重や身長等のデータを分析し、今後の健康への取組の参考としていくほか、保護者へのアンケートを通じ、市において世帯の生活上の困りごと、不安な点などを把握し、必要な支援につなげていきます。

②学校給食への「金芽米」導入

市立小中学校の学校給食において、有機米や特別栽培米を使用する際など、特定の機会に金芽米を導入します。

本協定による取組を通じて、妊婦の健康づくりを応援し、こどもを安心して産み育てやすい環境づくりに取り組むとともに、生産背景が明確で、品質と安全性に配慮された高付加価値米を安定的に提供し、「健康」と「農業」を結ぶ新しい価値を提示していきます。

※「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含

まれる「亜糊粉層(あこふんそう)」を表面に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

【包括連携協定における連携事項】

- (1) 医食同源の観点に基づく市民の健康増進に関すること
- (2) 教育・食育に関すること
- (3) 農業振興に関すること
- (4) 市政の情報発信に関すること
- (5) その他、市民サービスの向上に関すること

【鎌倉市の概要】

12世紀末に源頼朝が幕府を開いた「武家の古都」として知られ、国宝や重要文化財が数多く点在する文化都市です。2025年には「東アジア文化都市」に選定され、古都の歴史的遺産と現代の文化芸術を融合させた国際的な交流事業を展開しました。また、「誰もが、生涯にわたって自分らしく安心して暮らすことのできる共生社会の共創」を掲げ、伝統を守りながら、新しい価値を創出していくまちづくりに取り組んでいます。

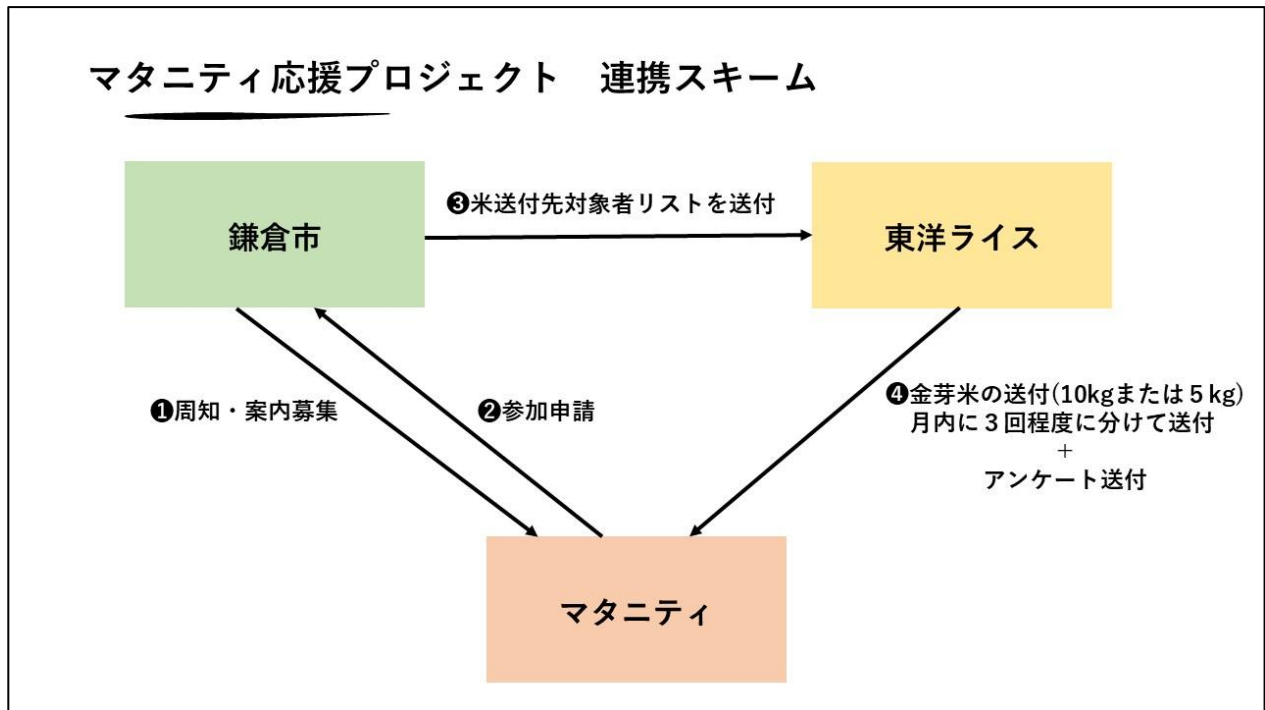
【東洋ライスの概要】

- ・ 設立＝1961年（昭和36年） ・ 資本金＝1億円
- ・ 事業内容＝金芽米、金芽ロウカット玄米、BG無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発・製造販売その他
- ・ 和歌山本社所在地＝和歌山県和歌山市黒田12

【本件に関するお問い合わせ】

- ・ 鎌倉市 こども家庭相談課（課長 矢作） TEL：0467-23-3000（代表）
- ・ 東洋ライス株式会社 企画広報部（戸張） TEL：03-3572-7550

<参考資料①> マタニティ応援プロジェクト 連携スキーム



<参考資料②> 妊婦さんへお届けする金芽米(準備中)

